

平成28年度 臨時大山崎町社会教育委員会議録

- ◇ 日 時 平成28年4月20日(水) 午前10時00分～午前11時30分
- ◇ 場 所 大山崎町立中央公民館 別館 大研修室
- ◇ 出席者 16名
  - 出席委員(5名)  
上田副委員長・井幡委員・島委員・綾木委員・西村委員
  - 事務局(11名)  
教育長、教育次長、生涯学習課長、生涯学習・スポーツ振興係リーダー  
文化芸術係リーダー、体育館長、中央公民館長、歴史資料館長、事務局員
- ◇ 公開の可否 公開
- ◇ 傍聴人 なし
- ◇ 会議の成立条件について  
半数以上の委員の出席により本日の会議は成立(欠席4名)

【概 要】

- ◇ 開 会
- ◇ 教育長あいさつ
  - 平成28年度教育委員会事務局内の異動者の紹介
  - 熊本県を中心に発生した地震の被害者へのご冥福とお見舞い。
  - 社会教育委員会への謝辞
  - 臨時会議の趣旨
  - 中央公民館の施設状況と耐震工事の経過並びに、今後の公民館の耐震化について
- ◇ 副委員長あいさつ
  - 委員への謝辞
- ◇ 報 告
  - (1) 大山崎町立中央公民館本館の一部閉鎖について(事務局報告)
    - 中央公民館本館は昭和47年に建設された。旧耐震基準による建物で耐震性に課題があることは認識しつつも、学校施設を最優先に進めながら公民館の使用を続けてきた。
    - 「公共施設総合管理計画」における管理に関する基本計画を受けて、施設の機能を維持しつつ、効率的かつ効果的な施設の管理・運営を図ることができる施設更新の方策を検討することになった。
    - これに伴い、鉄筋コンクリート構造部分以外の「ホール」、「玄関ロビー」及び「ゆめほっぺ」については、5月1日より閉鎖したうえで、今後の改善に向けての点検等を行うこととした。
    - その他の公民館施設については、これまでどおり使用する。

## 【質疑応答】

○委員一 大山崎集会所はどこにあり、広さや使用状況はどのような状況か。

→事務局 五位川公園の隣で、この大研修室よりも少し狭い集会室がある。公民館ほどではないが利用されている。

○委員一 「ゆめほっぺ」の活動はどうなるのか。

→事務局 別の施設で活動を続ける予定。

○委員一 教育委員会で議決後、いつから閉鎖となるのか。

→事務局 4月末頃を考えている。取り壊しか、補強かは今のところ決まっていない。

○委員一 昨年だったかアスベストの件で一時閉鎖ということがあったようだが。

→事務局 平成25年度にアスベストの封じ込め工事を行った。

○委員一 早く整備してほしいが、文化的施設が後回しにならないようお願いしたい。

○委員一 配布の文書からは、耐震性からのインフラ整備というふうにとれるがどうなのか。

→事務局 公共施設の総合管理計画に基づき耐震性、施設整備の面から検討して進めていく予定である。

○委員一 雨漏りを含め施設の整備をはかっていくと理解したい。

○委員一 補強を主に、早く整備して住民が活用できるようにしてほしい。

○委員一 卒業・進級を祝う会で例年公民館ホールを利用している。点検のみなのか、整備するのか、改修の規模や予算などわかっているなら教えてほしい。

→事務局 改修計画はこれからで、規模や予算などは明確になっていない。

○委員一 教育委員会で決定後、どこを中心に進めていくのか。

→事務局 公共施設総合管理計画に基づいて、そこを中心に進めていく予定である。

○副委員長一 ご質問もないようなので、事務局からの報告は了承ということよろしいか。

○副委員長一 （「異議なし」の意思表示あり。）

それでは、事務局からの報告は了承とする。

## (2) その他

下記の2点について、質疑応答を行った。

①ホストタウン構想の進捗状況について

②留守家庭児童会「なかよしクラブ」の竣工式及び内覧会について

◇ 閉会